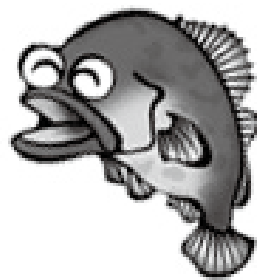


まちの わだい

My Town Topics



かるたと百人一首に挑戦！ —新春子どもかるた会—



1月6日(月)、新春子どもかるた会が中央公民館で開かれ、かるた愛好会(楠山タキコ会長)の会員らと子どもたちが、かるたや百人一首など昔ながらの遊びを楽しみました。

かるた会には、同会員7人と町内の小学生24人が参加。4つのグループに分かれた児童らは、いろはかるたと百人一首に挑戦。「楽あれば苦あり」「縁の下の力持ち」などと読み上げられると、「はいっ!」と元気のいいかけ声で札を取っていました。

また百人一首では、子どもたちに分かりやすいように5色に色分けされた札を使用。「ちはやぶる」や「せをはやみ」などと読み上げられると、下の句が書かれた札を一生懸命に探していました。

アジの開きを作ってみよう！ —おさかなママさん教室・比井小—



1月17日(金)、比井小学校(古川悟校長)で、県漁業協同組合女性連の「おさかなママさん」メンバーらの協力のもと、「干物作り教室」が比井小学校で開催され、6年生11名がアジの開き作りに挑戦しました。

干物作りには日高町で水揚げされたマルアジを使用。比井崎漁協女性部の3名が講師となって、児童らはウロコとりや、包丁を使って背開きなどに挑戦しました。

干物作りの後、まき網漁業や一本釣り漁業などの漁法についても説明。児童らは、お魚についての理解を深め、自分で作ったアジの開きを食べるのを楽しみにしている様子でした。

力を合わせて準優勝！ 一日高地方駅伝競走大会



1区・原選手



2区・林選手



3区・森澤選手



4区・周家選手



5区・中野選手



6区・前田選手
(区間賞)



7区・田中選手



8区・崎山選手

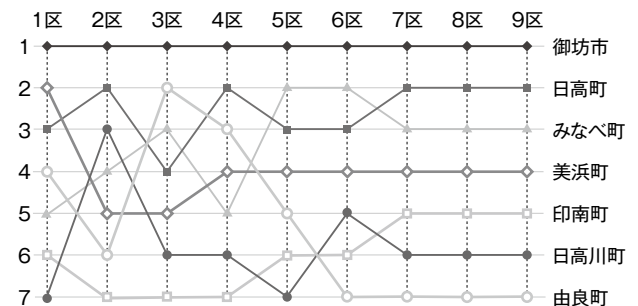


9区・池崎選手

1月18日(土)、美浜町で第56回日高地方駅伝競走大会が、美浜町役場前発着のコースで開催されました。

大会には7市町の代表チームが出場。日高町は序盤から上位でレースを進め、7区で2位に浮上すると、後続の追い上げをふり切りってそのままゴール。前回大会3位を上回る準優勝を果たし、ジュニア駅伝に向けて大きく弾みをつけました。

選手および各チームの結果は、以下の通りです。
(敬称略)



- (選手)
- 一般**
川瀬卓兒、白井信吾、池崎和海、森澤清太、前田賢二
- 小学生男子**
林蓮隼、中野稜央、崎山誠弥、石方開城
- 小学生女子**
原優心、田中みずき、周家苺珈、丸山友菜、熊代まな
- (コーチ) 川瀬卓兒、白井信吾
(監督) 辻村昌弘
- 【総合成績】**
①御坊市(1時間8分44秒) ②日高町(1時間9分28秒)
③みなべ町(1時間9分33秒) ④美浜町 ⑤印南町
⑥日高川町 ⑦由良町

